

平成30年8月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成30年8月28日(木)

開 会 午前 9 時 30 分

閉 会 午前 10 時 30 分

2. 会 場 茅野市役所 704 会議室

3. 出席委員	教育長	山田 利幸	同職務代理人	矢崎 靖雄	
	教育委員	濱 勝之	教育委員	小林 俊恵	
	教育委員	小平 光子			
	出席者	生涯学習部長	平出 信次	こども部長	牛山津人志
		学校教育課長	有賀 淳一	幼児教育課長	五味留美子
		こども課長	五味 健志	文化財課長	両角 勝元
		スポーツ健康課長	中村 浩明	教育総務係長	渡辺 雄一
		こども係長	今井 明彦	文化芸術係長	北沢ゆき子
		教育総務主事	牛山 紘貴	教育指導主事	畑中 紀之

4. 傍聴者 3 名

8月定例教育委員会次第

日 時 平成30年8月28日（火）午前9時30分から

場 所 市役所 704会議室

- 1 開 会
- 2 前回会議録の承認
- 3 報告事項
 - 第1号 教育長報告
 - 第2号 各課からの報告
 - (1) 学校教育課
 - (2) こども課
 - (3) 幼児教育課
 - (4) 生涯学習課
 - (5) 公民館
 - (6) 文化財課
 - (7) スポーツ健康課
 - 第3号 教育委員会共催後援
 - (1) 生涯学習課
 - (2) スポーツ健康課
- 4 議 案
 - (1) 市議会9月定例会に提出される議案に対する意見について
- 5 検討事項

今回はありません。
- 6 その他
 - (1) 市議会9月定例会に提出される茅野市教育委員会人事案件について
 - (2) ICT、英語教育の中間報告について
 - (3) 第3次茅野市こども・家庭応援計画（案）について
 - (4) 茅野私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について

次回定例教育委員会日程について

9月20日（木）午前9時30分「702会議室」
（事務局会議 9月 6日（木）午前9時00分「704会議室」）

- 7 閉会

教育長

只今から、8月定例教育委員会を開催します。

前月の7月の会議録の確認をします。承認でよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

それでは報告第1号教育長報告をさせていただきます。

8月1日に市制60周年表彰式があり、今回は市制60周年として行いましたが、これは毎年行われているものになります。60周年記念式典が行われました。小平奈緒さんの公演があり、奈緒さんの話もとても良かったです。結城先生の話についてはもう一度子どもたちにも聞かせてあげたいと思いました。同日に姉妹都市交流会がありました。

2日に臨時教育委員会があり、道徳教科書関係について行いました。玉川保育園・玉川小学校に休み中でしたが、部長さんと一緒にもう一度暑さの確認に行きました。玉川保育園については暑さ対策で沢山の工夫をしていただいていたいました。

3日にバドミントン大会出場報告がありました。

6日に平和記念式典があり、去年平和の旅へ行った子どもたちが作文の発表をしてくれました。子ども中心の良い平和式典となりました。

7日に南信地区のゲートボール大会がありました。300人の方が集まっていたで、非常に活気のある大会でした。総文祭の開会式があり、約300人の高校生が集まりました。当日は理科大で科学関係の開会式がありました。高校の文科系国体のようなものになります。同日にどんぐりプランの市長報告がありました。

8日にタイムカプセルの開封式があり、同時の小中学生や市民の方の一部が10年後の自分に手紙を書いてあったものを開封しました。手紙を受け取れた人は今の自分とこれからの自分を考えていくきっかけになると思います。

9日にロングモントの派遣団が到着しました。委員さん方は出席していただきありがとうございました。自信たっぷりの笑顔が印象的でした。

10日に総文祭の科学・産業部門の開会式がありました。こちらも200人ほどの高校生が集まりました。県の副知事が育ちあいちのと福祉の関係について視察に見えられました。いくつもの質問が出されました。茅野市の取り組みの先進性について自信を持ってました。また、全協がありました。

13日に守矢資料館専門委員会があり、1年間の活動の報告と今年度の活動計画について報告していただきました。

19日に由紀さおりさん・安田洋子さんのコンサートがあり、童謡を歌っていただきとても良かったです。日本文化の一つである童謡の素晴らしさを実感しました。

20日に自殺予防対策協議会があり、長野県の自殺実施の方が全国レベルで多いという事で義務教育では自殺はありませんが、自殺を予防する教育をやっておかないと大人になって出てきてしまうのではないかなと思います。今年始めたよつばのクローバープランの中でまた校長先生たちと話し合っていきたいと思います。

22日に新任教育委員研修会がありました。

24日に総合教育会議がありました。

25日ロングモント報告会がありました。

29日には議会が開会となります。

31日に総務省の視察があり、育ちあいちのと福祉の関係について視察に来ます。同日に平和の旅の報告会があります。

報告は以上となります。

続いて報告事項第2号、各課からの報告をお願いいたします。

〔各課からの9月の行事予定について報告〕

資料（報告第2号）

教育長

続いて報告事項第3号、教育委員会共済・後援についてお願いします。

〔生涯学習課、スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告〕

資料（報告第3号）

教育長

報告事項について何かありますか。無いようですので次に移ります。

議案第1号「市議会9月定例会に提出される議案に対する意見について」をお願いいたします。

こども部長

議案第1号の資料をご覧ください。茅野市家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を議会に提出させていただきました。条例改正の背景について説明させていただきます。家庭的保育事業の実施をしようとする事業者については必ず連携施設を確保することが認可の条件となっています。連携施設となった場合には幾つかの役割が定められています。しかし、この役割を実行していくことが難しい部分がいくつかあります。連携施設の確保が進んでいないのが現状ともなっています。しかし、

今現在は連携施設が無くても認可を受けることが出来る経過処置の期間です。その期間が平成31年度末で期限が切れてしまいますので、今後どうするかが大きな課題となっていました。そうした中、地方から国に対して施設の基準緩和の提案がされました。平成29年12月に平成29年度の地方からの提案に対する対応方針が示されました。それによる基準省令の改正が行われました。つきましては、その基準の改正に伴ってこの条例の改正をお願いすることとなりました。尚、茅野市については家庭的保育事業の認可をしていませんので、今回条例が改正されなくても影響は全くありません。

改正条例の本文については新旧対照表を付けていますので、こちらで説明させていただきます。網掛けの部分が今回の改正の部分になります。1ページをご覧ください。まず、第6条第5号の改正については第8条に第2号が新設されることに伴いまして、項までを特定する必要があるための改正となります。同様の改正を4ページの第47条、5ページの第3条でも行っています。続いて2ページをご覧ください。第8条に第2項、第3項を加える改正については代替保育に関する連携施設の確保義務の緩和に関する改正となっています。3ページをご覧ください。18条第2項に3号を加える改正については家庭的保育者の自宅で保育が行われている家庭的保育事業に対する食事の提供の特例に係る外部搬入施設の拡大の規定となっています。続いて5ページをご覧ください。規則第2条に第2項を加える改正については家庭的保育者の自宅で保育が行われている家庭的保育事業に対する自園調理に関する適用執行期間の延長の規定となります。改正条例本文のほうに戻っていただき、この条例は施行の日から実施するものとなっています。以上が条例改正の関係になります。よろしくお願いします。

教育長

質問等ありませんか。

定例会にて提出したいと思います。

続きをお願いいたします。

こども部長

続いて議案第60号茅野市一般会計補正予算についての資料をご覧ください。

1ページをお願いします。第1条についてですが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ154,202千円を追加し、歳入歳出それぞれ25,205,077千円とするというのが補正予算第4号の概要となっています。

教育委員会の関係部分について説明させていただきます。こども部については3款民生費の中の保育所施設維持管理費ですが、3,886千円を補正増するとなっています。内容としては金沢小学校で火災があったことについての対応策として保育園の給食設備である回転釜に温度調節機能付きのものに変えていくといった内容となっています。

続いて小学校運営費で9,121千円、中学校運営費で2,484千円の補正をお願いするものとなります。こちらも同じく小中学校の回転釜に温度調節機能付きのものを導入していくといったものになります。こども部については以上となります。

生涯学習部長

生涯学習部については博物館施設管理費では財源振替という事で公共施設整備基金の減という事になります。財源の振替によるもので大きな補正というものではありません。

14ページについても同様に財源の振替をしたことによる補正となります。

生涯学習部については以上となります。

こども部長

続いて9月定例会一般質問通告一覧表をご覧ください。

全部で15名の議員さんから質問をいただいています。まず、こども部の関係については発言順序2番の北沢千登勢議員になります。茅野市学童クラブの設備及び運営と指導員の働きについて4項目の質問をいただきました。1つ目が利用する児童数に応じたスペースが確保されているか。2つ目が学童クラブで使用する教室へのエアコンの設置について。3つ目が保護者の実態に即した指導員の勤務時間の見直しについて。4つ目が指導員の賃金体系の見直しについて質問をいただきました。

続いて矢島正恒議員ですが、大災害に備える地域防災力の充実・強化について3点の質問をいただきました。内容は児童生徒に対する通学路上の避難場所等の防災供給について質問をいただきました。

続いて伊藤玲子議員になります。幼・保・小・中学校における暑さ対策について4項目の質問をいただいています。1つ目がこの夏の保育環境や学習環境について。2つ目が現在行っている暑さ対策について。3つ目が今後実施予定の暑さ対策について。4つ目が保育室教室へのエアコン設置について質問をいただきました。

続いて長田近夫議員から小・中学校、運動公園等における防犯カメラ等の設置について3項目の質問をいただいています。1つ目が防犯カメラ等の設置状況について。2つ目が運動公園、学校周辺の街路灯について。3つ目が運動公園、学校周辺の防犯カメラの設置について質問をいただきました。

続いて両角秀喜議員から地域の子育て支援のあり方について3項目の質問をいただきました。1つ目が子供会育成会の活動について。2つ目が学童クラブの取り組みについて。3つ目が今後の地域の子育て支援について質問をいただきました。保育園への防災頭巾配布の取り組みについて2項目質問をいただきました。1つ目が防災頭巾の配布先を公立保育園に限定した理由について。2つ目が子どもの命を守る面から公平性をどう立証するかという質問をいただきました。

続いて伊藤勝議員から学校給食等に関わる食育と労務管理について5項目の質問をいただきました。1つ目が食育の取り組みについて。2つ目が調理員の現状について。3つ目が栄養士の待遇について。4つ目が栄養士・調理員の処遇についてどのように改善を図るのか。5つ目が地産地消について質問をいただきました。

続いて樋口敏之議員からグローバル時代に対応した行政の考え方について質問をいただきました。

続いて伊藤正陽議員から子育て支援の拡充について4項目の質問をいただきました。1つ目が第3子以降の子どもがいる世帯数はどのくらいか。2つ目が子育て支援の一貫で第3子以降の子どもの免除制度新設の可能性はあるのか。3つ目に昨年度インフルエンザり患で休園又は学級閉鎖した小中学校の実態はどうか。4つ目に子どものいる家庭へのインフルエンザワクチンの補助制度の考え方はあるのかどうかという質問をいただきました。

続いて望月克治議員から子どもの権利を実現する取り組みについて5項目の質問をいただきました。1つ目が子ども減少の取り組みについて。2つ目が子ども議会を行う事について。3つ目が今年度から小学校で、来年度から中学校で実施される道徳について。4つ目が子どもの学ぶ権利について。5つ目が子どもの遊ぶ権利について質問をいただきました。

こども部の関係については以上となります。

生涯学習部長

生涯学習部については矢島正恒議員から市民のスポーツ振興と2027年第82回国民体育大会（長野開催）等について3項目の質問をいただきました。1つ目が市スポーツ推進振興計画に基づく生涯スポーツ推進について。2つ目が2027年第82回国民体育大会茅野市開催種目について。3つ目が市民の健康増進を図る身近な運動習慣の推進について質問をいただきました。

続いて松山孝志議員から茅野市運動公園の個別施設における課題と維持管理計画について6項目の質問をいただきました。1つ目が陸上競技場のインフィールドにおける芝生管理について。2つ目が自由広場の夜間照明について。3つ目が子どもの遊び場活用促進の整備について。4つ目がじゃぶじゃぶ池の周囲を含めた整備について。5つ目が運動公園内に設置されているトイレの美化管理方法について。6つ目が運動公園全体の維持管理計画について質問をいただきました。

続いて長田近夫議員から小・中学校、運動公園における防犯カメラ等の設置について質問をいただきました。

続いて樋口敏之議員よりグローバル時代に対応した行政の考え方について質問をいただきました。

続いて伊藤正陽議員より難聴者の補聴器をサポートするヒアリンググループ（磁気グループ）導入について、市民館等にも設置を考えているのかといった質問です。

続いて望月克治議員から子どもの権利を実現する取り組みについて生涯学習等の関係について質問をいただきました。

生涯学習部からは以上です。

教育長

議案についてはよろしいでしょうか。

本日は検討事項はありませんので、その他1についてお願いいたします。

こども部長

市議会8月定例会に提出される茅野市教育委員会人事案件についてですが、現在教育委員としてお勤めの小林俊恵委員の任期が9月末で満了となります。それに伴い後任の委員について議会に議案として提案させていただいているところです。尚、8月29日に開かれる本会議に提案し、その場で即決をいただく予定となっています。

教育長

ありがとうございました。

次にその他2「ICT、英語教育の中間報告について」をお願いします。

畑中教育指導主事

昨年度のICT推進計画に基づきまして、環境の整備と実際の運用が始まりつつあります。この9月末をもって環境整備等が完了する予定となっています。ICT教育利用の進捗状況になりますが、推進委員会の組織を立ち上げ実際に協議が始まっているところです。

小学校におけるプログラミング教育の推進に向けてテキストを作成し、配布しました。7月末より市内全小学校で、ICT支援員を講師に、全教員を対象にプログラミングについて研修会を実施しました。

2学期から小学校6年生でのプログラミング授業の試行実施をしていく予定となっています。TT形式によって、1学期10時間程度の学習をしていきます。

職員研修計画については、iPad・映像提示システム・タブレット管理システムについての研修を今後予定しています。

以上になります。

教育長

ありがとうございました。

特別支援教育については諏訪養護学校の先生に講師としてお願いして特別支援学級でのICT活用研究を進めています。続いて勤務時間の管理についてお願いいたします。

学校教育課長

I C Tの整備に合わせて、先生たちの働き方改革の面でも進めている部分があります。先生たちの勤務時間の管理ですが、今まで客観管理がなされていませんでした。市役所の職員も同じですが、通常の法人等であればタイムカードで管理しています。先生たちの働き方改革を進めていく中では勤務時間を客観的に管理する必要があります。こちらは県でも進められているものになります。今回のI C Tの整備に伴いまして各学校にタイムカードを導入しました。早ければ9月から開始をしていきたいと考えています。この中で通常のタイムカードではなく、パソコンの中のソフトによるタイムカードで管理をしていくものになります。携帯の通信機能や自分のS u i c aなどのカードを登録することによって自分のI Cカードとして利用できる利点などもあります。このような利点を活かし、費用もなるべくかからないようになっていきます。そのような形で客観管理を進め、内容分析を行うことで教員の働き方改革に繋げていく計画となっています。

教育長

ありがとうございました。質問等ありませんか。

続いて英語教育の中間報告となります。

本日は山岡先生がいらっしゃらないので私が代わりに説明します。

小中学校の1学期の訪問回数が約72回です。実際に小学校の課題は山岡先生が指導した後に英語の授業について、口頭で小学校の場合は言う時間が無いのでメールでアドバイスをしています。これを毎回繰り返しています。

中学校で主に指導してきた内容は2020年の新しい学習指導要領を志向し、英語の指導は基本的に英語を通して指導をすることとしています。これは中学校だけではなく小学校でも理想です。英語の授業は基本的に英語で通すとしています。英語を通して何が出来るようになるか、何が話せ、何が聞けるようになるのかにも重点を置いています。

8月2日、3日にイングリッシュキャンプを行いました。約44名の参加があり、ねらいである「学習した英語を実生活で使う」、「青少年自然の森をA s m a l l A m e r i c a」ととらえ、限られた語彙力で英語を意欲的に用いようとする姿が見られました。また、A L Tの近くにいた子どもは話しかけられてもすぐに答える姿が見られました。などが主な感想でありました。

来年度も少し工夫をして、計画を進めていきたいと思います。

8月6日には小学校英語研修会を行いました。参加教員数は20名でした。参加した先生方の感想としては「(小学校5年生の担任)私は週2時間外国語授業があり正直「怖いな」と思いながら授業をしていました。一方、子どもたちは毎時間楽しみにしています。その違いは何か?今日わかった気がします。(私自身)英語に自信はないけれど、まずは楽しむこと、そしてかつこよく喋れなくても伝えようとすればいいこと、伝えることは楽しい事

だと分かりました。」そのような気持ちで英語の授業をやっていききたいと、先生方は感じています。

英語の中間報告については以上となります。

次にその他3「第3次茅野市こども・家庭応援計画（案）」についてお願いいたします。

こども課長

こちらの計画については前回の定例教育委員会で概略を説明させていただきました。その後、7月30日に策定委員会です承され、この計画案を8月7日に市長へ提出をさせていただきました。前回の説明させていただいたものと大きな変更はありません。市長へ提出したものを事前に配布させていただいていますので、本日ご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

濱委員

第2次計画の検証を3ページでしていますが、施策の目標1【学ぶ】に様々な体験や経験を積む機会の減少が懸念されるため、対応策の検討が必要だとあります。これを順に追っていくと、32ページの体験機会の充実に辿り着きます。その内容の中に仕組みづくりを検討しますとあります。検討結果を今回の3次計画の施策に反映されていなければならないのに、ここで検討しなければならないという文言となっているので、ここは変えたほうがいいように感じます。他にも検討しますという文言がいくつか出てきますので、言い回しだけ変えたほうがいいように思います。

こども課長

今後市民の皆さんと相談する中で施策や事業の方は内容を充実していきたいと思います。計画の段階では検討するといった表現にさせていただきたいと思います。

小平委員

こども食堂の取り組みになりますが、市と一緒に頑張って取り組んでいるという事で、市として何らかの支援が発生するのか。また、取り組み自体は良いと思いますが、こども食堂が広まるといった意味では同じメンバーになっている部分もあるので、そういった面もこれからの課題かと感じます。

こども課長

こども食堂については小平委員が発言しました通りです。今現在、こちらで把握しているこども食堂の団体はそれぞれ工夫して取り組んでいただいています。今言われたような課題も見えてきています。財政的な支援を含めて現在活動への支援を検討しているところですので、こうしたこども食堂の取り組みについて市民の皆さんへ広げていくことと、行

政としても支援をしていきたいという事で、こちらの計画の中に盛り込ませていただいています。

小林委員

9 ページのたくましく・やさしい・夢のある子どもという事で命を大切にして、相手のことを思いやるやさしい心を持った子どもとなっています。言葉にするというのはとても難しいですが、命を大切にするというところがもっと根本的でなくてはいけないようにも思います。例えば性教育をしっかりやっていかなければ命を大切にするという事が途中からできる問題ではないと思っています。今は情報社会で子どもたちが色々な面から情報を入手できる時代となっています。ちゃんとしたことを教える事が一番の基となり、命を大切にするというところに繋がってくるのではないかと思います。どのように学校では対応しているのか把握はできていませんが、そこが自分としては大切な部分かなと思います。

学校教育課長

中学校の実情をお話しさせていただきたいと思います。中学校では学校によって取り組みの差はありますが、性に関する指導計画を立てまして、様々な分野を横断的な形で行っています。保健体育や理科・家庭科・道徳・特別活動などを駆使しながら計画を立てて実施しています。1 年生では心身の発達や心の健康といった題で行い、理科や家庭科では家庭や家族との関わりや、植物の世界を利用した性教育を行っています。道徳の中では命の尊重やジェンダーフリーというようなもの、特別活動としては2 次成長期の悩みについて実施しています。

2 年生になりますと、メディアとの付き合い方、動物世界と生物の編成、道徳では生命の尊重、健全な異性感、特別活動としては性の誘惑と被害などについて学んでいます。

3 年生になると、病気の予防や性感染症について保健体育で学んでいくような形になっています。また、理科や家庭科の中では家族や幼児との関わり方、生命の連続性、社会の中では人間の尊重や憲法などの分野に触れていく形になっています。特別活動としては講師の方に来ていただいてエイズの現状や予防、10 代の妊娠避妊について、これからの生き方や人生設計についても含んだ形での計画となっています。

教育長

性教育に特化した話をさせていただきました。

小学校の段階でも1 年生から6 年生まで行っています。1 年生の段階では手を洗うというところから、小学校3, 4 年では男女の違い、5, 6 年生では性の対応について行っています。

また、心のよつばのクローバープランも新たに開始し、2学期からは本格的に実施していきます。生活づくり、生徒指導について自分自身に自信を持って自己肯定感を持ち人に認められ人を認めていく中で自分の生活を根本から豊かにしていくものとしています。

いじめ対策については、仲間集団づくりを森田洋司先生の考えを取り入れて行っています。子どもたちの心情に合わせて話し合いをする道徳や不登校の対応という形で子ども教育全体を強化していき、その中で性教育に特化したものを取り入れています。

他にありますか。計画（案）を認めることでよろしいですか。

続いて、その他4「茅野私立幼稚園就園費補助金交付要綱の一部改正について」をお願いします。

幼児教育課長

5 ページ目に茅野私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の新旧対照表となります。

幼児教育の無償化の取り組みという事で、毎年保育料と就園奨励費の基準額の改正が行われています。平成30年度の基準額の改正としては、第三階層の第1子、第2子の上限額、限度額が第1子については139,200円から187,200円に、第2子については223,000円から247,000円に国の基準が改正となりました。これを受けまして茅野市の要綱についても改正をしました。今年度の申請分から適用となり、進めていきたいと思っています。

教育長

以上で予定されている内容は終わりとなります。他にありますか。

こども部長

先日の教育総合会議で意見がありました個別計画全体についてご意見等ありましたら、お聞かせ願いたいと思います。

矢崎職務代理者

八ヶ岳の収蔵庫がいっぱいのように、市の方が寄贈したいものが出来ないとおっしゃっていましたが、増築などの計画はあるのでしょうか。

文化財課長

燻蒸室を改修すれば収蔵庫として活用できるのではないかと検討しております。

矢崎職務代理者

もう一点よろしいでしょうか。

姉妹都市ロングモントがありますが、ロサンゼルスに近いCHINO市があります。

人口7万7千人と非常に茅野市と似ています。他にも世界には茅野市と似たCHINO市が存在するという事を承知しておいていただきたいと思います。

教育長

ありがとうございました。

その他ありますか。

最後に事務局お願いいたします。

教育総務係長

次回の定例教育委員会の日程の確認になります。

事務局会議は9月6日（木）午前9時から704会議室で予定しています。

定例教育委員会については9月20日（木）午前9時30分から702会議室で予定しています。事務局からは以上となります。

教育長

ありがとうございました。

以上で8月定例教育委員会を閉会いたします。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

平成30年8月28日

茅野市教育委員会

教育長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長